



## MESSAGE

調査部

高嶋 今日子

TAKASHIMA Kyoko

突然、宇宙人が地球にやってきた！世界中は大パニックに陥った！彼らは敵か、味方か。目的は侵略か、友好か。その上、あなたのもとに軍の大佐がやってきて、宇宙人とコンタクトをとり、目的を聞き出してくれと頼んできた。その時、あなたは、どうやって目的を聞き出すか——

ドゥニ・ヴィルヌーヴ監督の映画「MESSAGE」を見ました。言語学者のルイズは、軍から地球に現れた宇宙人との対話を要請されます。地球の言葉は通じない、見た目はイカの宇宙人を相手に、一体、どうやって、交流しろというのでしょうか。しかも24時間以内に宇宙船が撤退しなければ先制攻撃を仕掛けるという国まで現れました。このままでは戦争が始まってしまいます。追い込まれる中であっても、ルイズは宇宙人に対し、防護服を脱ぎ、懸命に地球の言語を説明し、相手の発する言語を解読しようと奮闘します。

誰しもが、ルイズにも、宇宙人にも、選択を迫られた軍の司令官にも成りうると思います。どんな立場になろうとも、他者への寛容さや共存を忘れずに、MESSAGE が聞ける人になりたいです。

## 編集後記

当センターでは6月6日の理事会において理事長の選定が行われ、関 荘一郎理事が新たに理事長に就任されることが決まりました。既に7月1日から新体制の下で業務に取り組んでおります。皆様には、これまで同様にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、岡澤前理事長には7年間にわたりセンター事業の発展のためにご尽力を賜りました。これまでのご指導に感謝申し上げるとともに、一層のご健勝をお祈り申し上げます。

夏号では、センターの主要業務である電子マニフェスト事業と教育研修事業の昨年度実績報告や今後の取組等について掲載いたしました。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律案が成立され、特定の産業廃棄物を多量に排出する事業者には、紙マニフェスト(産業廃棄物管理票)の交付に代えて、電子マニフェストの使用を義務付けること等が公布されたことをご紹介いたしました。

電子マニフェストシステムは、食品廃棄物不適正転売事案等の再発防止に資する機能強化として、産業廃棄物の処理ルートごとに廃棄物の種類について委託契約書の記載内容と登録内容の相違を検知し、排出事業者及び処理業者に対し警告表示を行う機能や、不適正な登録、報告に係るマニフェスト情報について自治体に情報提供する機能等をリリースしました。

ご多忙の中、記事をお寄せいただいた執筆者の皆様、取材や編集にご協力いただいた皆様、本誌を読んでくださった読者の皆様に心から感謝申し上げます。(菅野)

本誌に関する連絡先：総務部広報室 e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

### 【アンケートへのご協力のお願い】

より充実した誌面作りのために、本誌の記事内容等に関する読者アンケートを当センターホームページ(以下のURL)に掲載しています。本誌に関するご意見・ご要望を是非、お聞かせください。

URL <http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi/index.html>

日廃振センター情報(季刊) VOL.17 NO.2 発行日：平成29年7月18日発行 発行人：関 荘一郎  
発行所：公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター

〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階  
TEL：03-5275-7111 FAX：03-5275-7112 <http://www.jwnet.or.jp/>  
デザイン・印刷 株式会社ぎょうせい